

THE FUJI SHINKIN BANK

富士信用金庫ディスクロージャー誌
2010



地域の皆様とともに、確かな明日へ。



理事長 小滝 勝昭

ごあいさつ

平素より私ども富士信用金庫に格別のご愛顧お引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

皆様方に「ふじしん」のご理解を深めていただきたく、本年も「富士信用金庫ディスクロージャー誌2010」を作成いたしました。本誌は、当金庫の経営方針、業績、地域社会への取組みなどについてご紹介しておりますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

平成21年度における当金庫の業績については、堅実な資金運用に努め、また経費の削減を徹底したことなどもあり、前年度に影響を受けた金融市場の混乱による有価証券関連損失も大幅に減少したことなどから収益は改善し、最終増益となりました。

平成21年度を振り返りますと、国内では長く続いた自民党政権に代わり総選挙で躍進した民主党を中心とする政権に移り、海外では年初にオバマ大統領が就任するなど、「新」時代の始まりが意識された1年でありました。経済面では米国でクライスラーとGMが相次いで経営破綻となり、国内でも日本航空が経営破綻するなど、大手企業の破綻といった不安なニュースもありました。

地域経済は夏頃を底として全体的に景況感は上昇しつつありますが金融危機時前までには戻っておらず、また所得環境が厳しい状況が続き消費が伸び悩んでおり、一部に回復の兆しが見えるものの地域経済全体としては総じて厳しい状況が続いております。

このような中、我が国においては経済金融情勢や雇用環境が考慮され、中小企業者の事業活動を円滑に遂行すること、雇用を安定させること、住宅ローン利用者の生活の安定を期すること等を目的として中小企業等金融円滑化法が施行されました。当金庫はこれまで蓄積したあらゆる経営資源を駆使して、地域の中小企業や住民の皆様としっかりと向き合い、共に課題の解決に努め、地域経済の持続可能性を高めていくことを目標とし、信用金庫ならではの金融仲介機能を積極的に発揮するよう取り組んでおります。

またこの様な地域に対する企業責任や地域貢献を果たすためには、当金庫の内部諸態勢を整備することも欠かすことは出来ません。顧客保護態勢や法令遵守態勢の徹底、リスク管理態勢や内部統制のさらなる充実化を図っていくほか、適切な収益を確保し十分な内部留保を積み上げられるように、経営の効率化や経営体質の見直し等に努め、強固な経営体質を確立することに今後も注力してまいります。信用金庫は「地域のために存在する協同組織金融機関」であることを再認識し、如何にしたら地域社会に貢献することが出来るかを常に念頭に置いて活動することが重要であると考えております。

末筆とはなりましたが、皆様方の一層のご健勝を祈念申し上げますとともに、ますますのご理解、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

CONTENTS

ごあいさつ	1	◆ 総代会について	15
◆ プロフィール		富士信用金庫総代会等に関する情報開示	15
信用金庫とは／平成21年度の業績のご報告	2	◆ 業務の内容	
◆ 当金庫の考え方		各種業務	17
リスク管理体制～リスクの統括管理をめざして～	3	各種手数料	19
コンプライアンス～法令遵守～	5	◆ 資料編	
◆ 富士信用金庫の「地域密着型金融推進計画」について	6	【単体】 経理	21
◆ 「中小企業金融円滑化法」への取組みについて	7	資金調達	29
◆ お客様満足度調査	9	資金運用	30
◆ 地域貢献活動		証券業務／国際業務／その他業務	32
富士信用金庫と地域社会～地域経済社会に貢献します～	10	当金庫の自己資本の充実の状況等について～定性的な開示事項～	33
地域貢献活動～地域経済活性化への取組みについて～	11	当金庫の自己資本の充実の状況等について～定量的な開示事項～	35
◆ トピックス		【連結】 経理	40
講演会／ふじしん友の会	13	自己資本の充実の状況等について～定量的な開示事項～	45
地域活動への参加／スポーツ大会／ビジネスマッチング／その他	14	◆ 沿革	50
		◆ 役員・業務組織図	51
		◆ 店舗一覧	52
		◆ 開示項目一覧	53

プロフィール

「ふじしん」について



信用金庫とは

信用金庫は、中小企業や地域住民の皆様のための「協同組織の金融機関」で、相互扶助を基本理念に、昭和26年6月15日の信用金庫法の施行に伴って誕生しました。

業務内容は銀行と同様の機能を持ちますが、株式会社組織である銀行とは異なる独自の仕組みとなっています。

信用金庫の組織は、会員制度を基盤として限定された一定の地域で営業しているため、この地域の企業や住民の皆様からお預かりした大切な資金はすべて地域経済社会の繁栄のため地元へ還元されております。

今後とも、地域産業の繁栄と地域住民生活の利便性アップを第一とし、法令等遵守の徹底、リスク管理の徹底、経営の合理化・効率化に努め、時代の変化に的確に対応し、上部団体である信金中央金庫との連携を密にして競争力ある経営を目指してまいります。

地元の方に愛され、親しまれ、困ったときに頼りにされる街の金融機関。これが私たち「ふじしん」の基本です。

平成21年度の業績のご報告

平成21年度の世界経済は、平成20年9月のリーマン・ブラザーズの破綻を契機として一気に深刻化した世界的な金融危機が金融市場の大混乱を引き起こし、欧米先進国の景気後退が深刻化し、これに連鎖する形でアジア各国においても景気後退に陥りましたが、その後各国において金融政策が打ち出され、アジアを中心として持ち直しの動きが広がりました。

日本経済については春頃より下げ止まりの動きが見え始めましたが、夏頃には失業率が過去最高を記録するなど景況は厳しい状況が続く、静岡県内の経済については夏頃より下げ止まりの動きが見え始め、秋頃より持ち直しに転じましたが、所得環境は厳しい状態が続き消費の減少が進行いたしました。

当金庫の営業地区の経済状況に目を移しますと、地場産業である製紙関連産業では、売上や価格面に不安定さを残しつつも持ち直しの兆しが多少見られ、自動車関連産業においては、一時の危機的な状況は脱したものの厳しい状況が続きました。卸売業や小売業については、所得環境が改善しないことから消費の低迷が続き、また大手企業との競合もあって厳しい状況が続きました。建設業については、所得環境が改善しないことから住宅投資が減少し、また公共工事の減少もあって厳しい状況が続きました。

平成21年12月には中小企業等金融円滑化法が施行され、当金庫においてもお客様の実態を考慮した返済条件とするよう弾力的な対応を推進すると共に、企業支援担当部署を主管部として取引先の事業再生・活性化に取り組み、多様化する資金需要に応えるため全力を挙げて取り組んでまいりました。

このように融資業務を弾力的に推進しました一方で、商工会議所などの外部機関と連携した経営相談業務に参画したり、ビジネスマッチングにも積極的に取組んだり、当金庫がこれまで蓄積してきたノウハウを活かし、金融仲介機能を積極的に発揮するための取組みも推進してまいりました。

また、多様化する個人資産運用ニーズに応えるため、好評を博しております懸賞金付定期預金、退職者向け金利優遇定期預金、年金受給者向け優遇定期預金に加え、子育て支援の一環として15歳未満の預金者を対象とした金利優遇普通預金の発売を開始いたしました。

一方で当金庫の内部的には、堅実な資金運用に努め、クールビズの実施などのエコ活動を通じて経費節減を進めると同時に、経営全般の見直しを通じて一層の経営の合理化・効率化に努めてまいりました。

このような諸施策のもと、当金庫の事業概況は次のようになりました。

預金積金

預金は期末残高2,773億円と対前年比41億円の増加でした。増加要因として、年金受給者向け金利優遇定期預金、懸賞付定期預金等、個人預金の獲得が好調に推移し、法人預金が伸び悩む一方で個人預金が対前年比66億円の増加となりました。

預かり資産

平成19年9月の金融商品取引法施行に対応し、お客様お一人お一人のニーズに適合した取扱いに努めてまいりました。平成22年3月末の預かり資産残高は、8,145百万円となりました。

貸出金

事業性融資については、地域金融・経済の安定強化を図るため全国緊急保証制度の積極的な活用と地域密着型金融の取組み支援に努めました。また、住宅ローンにつきましては、相談プラザの活用を図りながら積極的に取組みました。しかしながら、日本経済は、一昨年秋の世界的な金融危機とそれに続く急激な景気後退・円高・物価下落などの影響を受け困難な状況に直面しております。最近では、在庫調整の一巡や新興国の景気回復を背景に輸出・生産が増加するなど持ち直しの動きが見られるものの、設備投資は、厳しい収益環境や低い稼働率などから減少しており、個人消費も雇用・所得環境が厳しさを増すなかで低迷しております。その結果、平成22年3月末の貸出金残高は1,511億円と対前期比26百万円、0.01%の微増となりました。

収益

経常収益は、前期比198百万円減少の5,884百万円、経常費用は、前期比5,190百万円減少の5,179百万円となりました。本業のもうけを示すコア業務純益は、経費の減少等により、前期比150百万円増加の1,440百万円となりました。利益面では、金融市場の回復を受け、債券及び株式等の価格回復もあり、経常利益704百万円、当期純利益716百万円となりました。

当金庫の考え方

健全な経営のために

リスク管理体制 —リスクの統括管理をめざして—

基本的な考え方

金融のグローバル化や金融業務の多様化、諸規制の緩和に伴い、私たちをとりまく環境は非常に速いスピードで日々大きく変化しております。その結果、リスクは様々な分野に広がり、かつ複雑化しているため、高度なリスク管理が求められるようになってきております。そのような流れの中で地域に生きる金融機関として、私たちはリスクに囲まれながらも、積極的に融資に取り組んでいく姿勢が重

要であると考えております。しかし一方で、健全性を損なわない強靱な体質も要求されております。

当金庫では、多岐にわたるリスクを可能な限り把握し、統括的に管理し、経営の健全性を損なわないようにすべく、従来から組織を整備してまいりました。今後とも皆様に安心してお取引いただけるような金庫を目指し、一層「リスク」を管理していくように努めてまいります。

リスクの統括管理

当金庫では、リスク管理規程に基づき、多岐にわたるリスクのうち計数で把握することが可能なリスクを総合的に把握しておく必要性から、スタッフ部会を下部組織に置いた「リスク管理委員会」で統括管理を行っております。

これらの会は、業績の推移を含め金庫のトータルのリスクを管理し、様々な角度から審議を行い、重要な諮問機関として運営されております。

信用リスク管理

信用リスクとは、取引先の経営状態の悪化などにより、貸出債権の元本、利息が回収困難となり損失を被るリスクをいいます。

当金庫では、融資部が「信用リスク主管部」として信用リスクの管理を行っております。平成10年以来、「金融再生法」を厳守した厳格な自己査定基準にて、不良債権の処理に努めてまいりました。自己査定の実行部門としては融資部に資産管理課が設置されており、事後管理も徹底して行っております。

また、日常の融資業務についても営業部門とは独立して融資部が統括しており、個別案件毎の信用リスクを考慮した審査体制のもとで、定量、定性の両面から分析を行い、より充実した運用に努めております。

営業店融資担当者に対しても、融資案件にスムーズに対応できるよう、スキルアップを図っております。「審査実務トレーニー制度」、「財務分析研修」、「融資担当者会議」などを常時開催し、適正な融資体制をめざしております。

市場リスク管理

市場リスクとは、金利、為替、株式等の様々な市場のリスク・ファクターの変動により、資産及び負債（オフバランス資産を含む）の価値が変動し損失を被るリスク、資産及び負債から生み出される収益が変動し損失を被るリスクをいいます。

当金庫では、市場リスクが経営に与える影響を認識し、ポジション

枠やリスクリミットを導入するなど、リスクを適切にコントロールしながら、市場部門の収益の安定化及び金融資産の健全性確保を図っております。

また、市場部門の相互牽制のため、フロントオフィス、バックオフィス、ミドルオフィスを組織的に分離しています。

流動性リスク管理

流動性リスクとは、予期せぬ資金の流出により通常より著しく高い金利での調達を余儀なくされることや、通常より著しく不利な価格での取引を余儀なくされることで損失を被るリスクをいいます。

当金庫では、支払準備資金を主に信金中央金庫に預け入れ、信金中央金庫が流動性への対応を図るといった業界としてのバックアップ体制が整っています。

事務リスク管理

事務リスク管理とは、事務処理に係るリスクを適正に把握し、適正なリスク管理を行うことにより資産の健全性と収益性を図ることを目的としております。

事務リスク管理においては、常に事務リスク発生の危険性を把握し、これを極小化するため、適切な事務規程等の整備を図るとともに、厳正な事務手続・事務処理の指導・管理に努めております。

人的リスク管理

人的リスクとは、人事運営上の不公平・不公正（報酬手当・解雇等の問題）及び差別的行為（セクシャルハラスメント等）から生じる損失・損害をいいます。

当金庫では、能力・職務・実績に対する賃金体制の確立を図り、又、明朗かつ働きがいのある職場づくりの実現を目指しています。

有形資産リスク管理

有形資産リスクとは、災害その他の事象から生じる有形資産の毀損・損害をいいます。

当金庫では、店舗設備の耐震診断を実施し、耐震化を検討しています。

システムリスク管理 (コンピュータ・システムの安全対策)

金融業務の多様化や事務量の増大に柔軟に対応し、正確で迅速な事務処理により、地域の皆様のご信頼・ご愛顧にお応えするため、システム化への投資や安全対策の充実に努めています。

具体的には事務処理を基本的にコンピュータ・システムによる各種事務処理等の集中化を積極的に進めるとともにシステム検証の機能を強化させ、正確で迅速かつ厳正な事務取扱を推進しています。

また、安全対策については、金融機関のコンピュータ・システムは高い公共性および広汎性を有していることから、情報保護資産に関する基本方針「セキュリティポリシー」や個人情報保護宣言「プライバシーポリシー」、危機管理計画書「コンテンジェンシー・プラン」等に基づく安全対策のほかシステムのバックアップや通信回線の二重化を確保するなど、システムリスクへの安全対策について、より一層の強化を図っています。

評判リスク管理

評判リスクとは、資産の健全性や収益力、自己資本などのリスク耐久力、規模、成長性、利便性などの評判を形成する内容の劣化や風評により、お客様からの評判が低下するリスクをいいます。

当金庫は、高い自己資本比率を維持しており、高いリスク耐久力を持っています。

リーガルリスク管理

リーガルリスクとは、金庫経営、金庫取引などに係る法令・庫内規程等に違反する行為またはそのおそれのある行為が発生することによって、当金庫の信用の失墜を招き損失を被るリスクをいいます。当金庫では、経営方針・コンプライアンス基本方針・行動規範・遵守基準などに則り、全部署を担当部署とし、主管部署を総合企画部に置いて、リスクを適切に把握・管理しております。

ALM管理

ALMとは、Asset Liability Managementの略で、資産と負債をコントロールし、適正な収益の確保と適切なリスク管理を図ることをいいます。

金融の自由化・国際化が進むにつれ、市場リスクはますます複雑化しております。

近年続いている「低金利」は、金利リスク・価格変動リスクを増大させている原因の一つでしょう。

当金庫では、ALMのシステム対応を実施しており、「ALM委員会」を

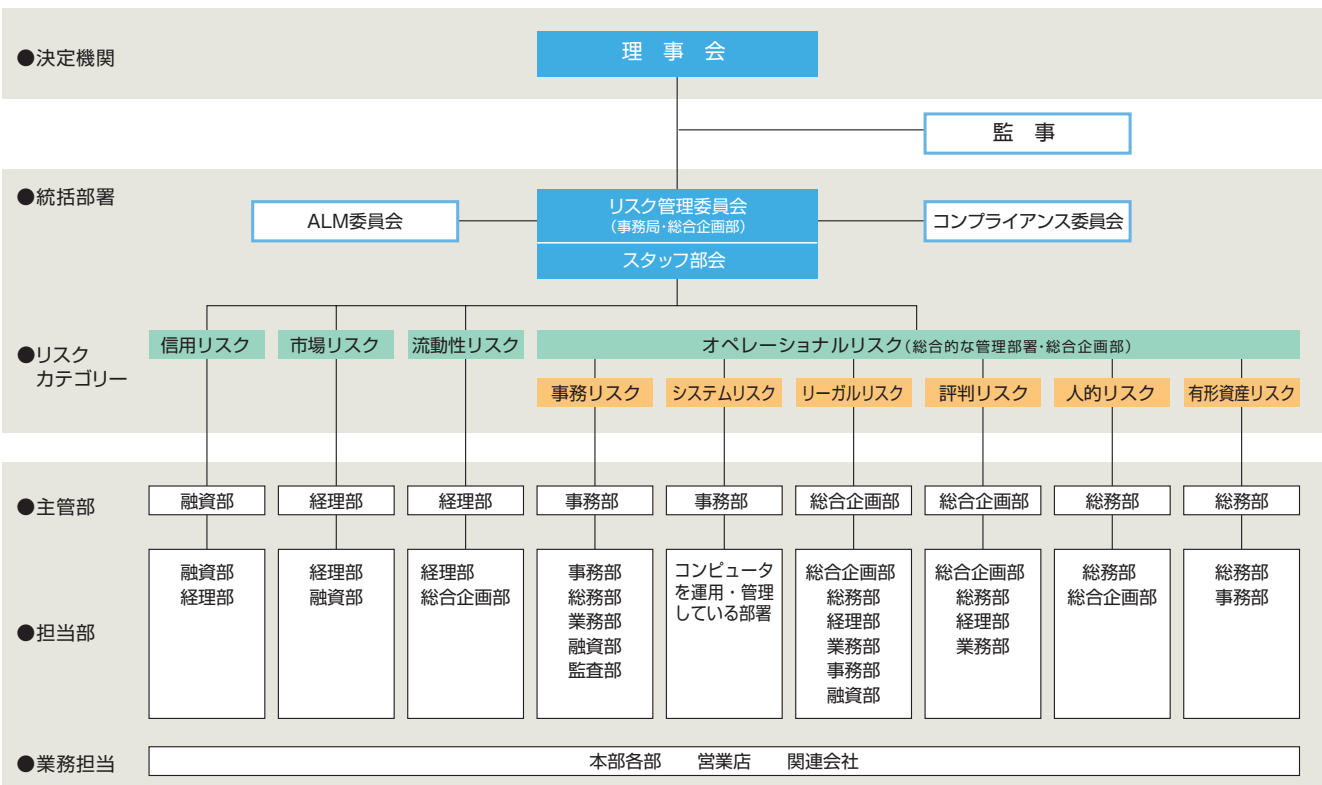
中心として定期的なリスク管理を行っております。

金融機関にとっての「運用と調達バランス」は、基本的でありながらも重要なテーマです。

内在する様々なリスクを明確に現状分析し、安定した収益確保とリスクの軽減を図っていくことが、健全経営を維持するための重要課題の一つと認識しております。

多様化するリスクに前向きにかつ厳格に対処できるよう、これからも努力していく所存です。

■ リスク管理に関する体系図



当金庫の考え方

健全な経営のために

コンプライアンス —法令遵守—

近年、様々な企業で法令違反・規則違反とも思える色々な事件が発覚しております。このような事件は、お客様からの信頼を無くし、その企業の信用を失墜させるだけでなく、その業界の社会的責任・企業倫理が問われる重大な問題にまで発展する可能性があります。

もちろん金融機関も例外ではありませんが、当金庫ではお客様に安心してお取引いただけますよう法令違反などを未然に防止することに全力を注いでおります。

当金庫独自に確立した「コンプライアンスプログラム」や「コンプライアンスモニタリング体制」は、法令等遵守に徹底して取り組むための実践網として存在しており、役職員一人ひとりがルールを守り公正な判断で活動することこそ、地域金融機関としての責任を果たす何よりの使命と考えております。

また、日頃お客様から寄せられる要望や苦情などの重要性を認識し、これを漏れなく記録・管理する体勢を確立して、より適切な業務の遂行や事故の未然防止に役立てております。

このように、今後もお客様からより一層信頼され、安心してお取引いただけるよう体制の強化に努めていく所存であります。



コンプライアンス研修

コンプライアンスプログラム

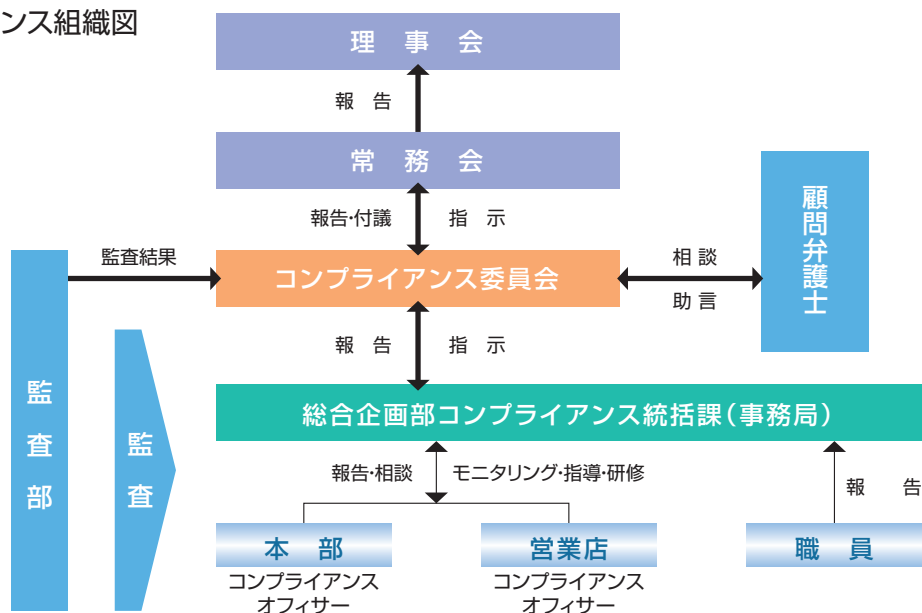
コンプライアンス統括部署は、より高いレベルのコンプライアンスを実践させるため、毎年、具体的な実践計画(コンプライアンスプログラム)を策定しています。プログラムの実践とそのモニタリングなどの事後管理も徹底して行っており、教育指導体制は万全です。

コンプライアンスモニタリング体制

当金庫では、コンプライアンスに積極的に取り組むため、コンプライアンス統括部署(総合企画部コンプライアンス統括課)と各部署にコンプライアンス担当責任者(コンプライアンスオフィサー)を配置してコンプライアンスに係る「連絡・報告・指導」を行う体制としております。

そして、この体制を適切に機能させるため、コンプライアンス統括課が定期的なモニタリングや指導を行うとともに、体制全体の監査を監査部が行う体制を確立しています。

■ コンプライアンス組織図



富士信用金庫の

「地域密着型金融推進計画」について

1、はじめに

当金庫では、平成15年3月に金融庁から公表された「リレーションシップバンキングの機能強化に関するプログラム」、平成17年3月に同庁から公表された「地域密着型金融（リレーションシップバンキング）の機能強化に関するアクションプログラム」に基づき、「地域密着型金融推進計画」を策定し、平成15年4月～平成19年3月の4年にわたり地域密着型金融を推進してまいりました。

金融庁が策定した2次にわたるアクションプログラムと当金庫の「地域密着型金融推進計画」は、前述のように平

成19年3月で終了しましたが、当金庫では、さらなる地域貢献のために、恒久的な施策として地域密着型金融を推進していきたいと考え、平成19年4月から平成21年3月までの2年間にわたり「地域密着型金融推進計画」を策定し、推進してまいりました。

平成21年4月からは、地域密着推進計画を当庫の3か年事業計画（ふじしんつなぐ力2009）に組み入れ、今後も推進してまいります。

2、当金庫のめざす姿

- お客様に金融商品・サービスの提供をするだけでなく、情報の提供や提案・アドバイスを通じて当金庫の資源のすべてを利用していただき、お客様にとって、より満足度の高い金融機関となることを目指します。
- 常にお客様のニーズを把握し、迅速にお客様のニーズにお応えできる強い経営体質を確立するよう努力します。

3、具体的な取組み

本計画は、下記の3項目を基軸として策定いたしました。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援
2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- 「地域密着型金融推進計画」の詳細や進捗状況につきましては、 ●
当金庫のホームページでご覧いただくことができます

ふじしんホームページ

<http://www.shinkin.co.jp/fuji/>

富士信用金庫の 「中小企業金融円滑化法」への 取組みについて

当金庫では、地域の中小企業及び個人のお客さまへの安定した資金供給は、最も重要な社会的使命と位置づけ、その実現に取り組んでおります。

また、当金庫では、最近の経済金融情勢や「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律(以下、中小企業金融円滑化法といいます)」の施行

を踏まえ、これまで以上に中小企業及び個人のお客さまからの各種ご相談や貸付条件の変更等のお申し込みに迅速かつ適切にお応えするとともに円滑な金融仲介機能を発揮していくため、「地域金融円滑化のための基本方針」を策定し以下の態勢を整備しました。

1、態勢整備の概要

- 円滑な実施に向けて「地域金融円滑化のための基本方針」、「金融円滑化管理方針」、「金融円滑化管理規程」、「金融円滑化マニュアル」を策定しました。
- 各営業店及び本部関連業務部署に「金融円滑化管理担当者」を配置しました。
- お客さまからの貸付条件の変更に関するご相談に迅速かつ適切に対応するため、専用の相談受付窓口を設置しました。
- 金融円滑化管理にかかるお客さまへの適切な対応を徹底するため「金融円滑化管理責任者」を選任しました。
- 金融円滑化管理の適切な態勢の整備、確立が行われ、業務の健全性・適切性の観点から有効に機能しているかを管理するために、本部の関連部長から構成される「金融円滑化管理委員会」を設置しました。
- お客さまへのきめ細やかな経営改善支援を行うために、融資部経営支援課を置いています。
- お客さまからの貸付条件の変更等に関する苦情に対応するため、総合企画部に直通電話を設置しました。
(電話番号 0545-53-2054)

2、ご返済条件に関するご相談窓口

- お客さまのお取引店までお申し出ください。
お取引店の担当者が、お客さまのご契約内容やご事情を十分に検討させていただいたうえで、適切かつ迅速にご相談に対応いたします。

3、貸付条件の変更等の実施状況について

中小企業金融円滑化法第4条および第5条に基づく貸付条件の変更等の実施状況について、以下のとおり公表いたします。
(平成21年12月4日から平成22年3月31日までの累計)

【お客様が中小企業者の場合】

(単位:件、百万円)

	平成21年12月4日から 平成21年12月末までの累計		平成21年12月4日から 平成22年3月末までの累計	
	債権数	債権額	債権数	債権額
貸付けの条件の変更等のお申込みを受けた貸付債権の数および額	66	2,103	295	6,354
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていなかった貸付債権の数および額	29	1,564	109	4,391
うち、実行に係る貸付債権の数および額	17	1,074	94	3,721
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数および額	0	0	0	0
うち、謝絶に係る貸付債権の数および額	3	158	3	158
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数および額	0	0	0	0
うち、審査中の貸付債権の数および額	9	331	10	453
うち、取下げに係る貸付債権の数および額	0	0	2	57
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていた貸付債権の数および額	37	538	186	1,963
うち、実行に係る貸付債権の数および額	8	50	126	1,282
うち、謝絶に係る貸付債権の数および額	7	224	10	271
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数および額	0	0	0	0
うち、審査中の貸付債権の数および額	22	263	44	354
うち、取下げに係る貸付債権の数および額	0	0	6	54

【お客様が中小企業者であって、当該中小企業者に対し他の金融機関も貸付債権を有する場合】

(単位:件、百万円)

	平成21年12月4日から 平成21年12月末までの累計		平成21年12月4日から 平成22年3月末までの累計	
	債権数	債権額	債権数	債権額
信用保証協会等による債務の保証を受けていなかった貸付債権に係る債務者のうち他の金融機関に対しても法の施行日以降に貸付けの条件変更等の申込みが行われたことを確認することができた者から、貸付けの条件変更等の申込みを受けた貸付債権の数および額	13	513	66	1,342
うち、実行に係る貸付債権の数および額	8	479	48	1,124
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数および額	0	0	0	0
うち、謝絶に係る貸付債権の数および額	0	0	0	0
うち、他の金融機関により法の施行日以後になされた貸付けの条件変更等の実行を認識していた場合の貸付債権の数および額	0	0	0	0
うち、審査中の貸付債権の数および額	5	34	14	144
うち、取下げに係る貸付債権の数および額	0	0	4	73

【お客様が住宅資金借入者である場合】

(単位:件、百万円)

	平成21年12月4日から 平成21年12月末までの累計		平成21年12月4日から 平成22年3月末までの累計	
	債権数	債権額	債権数	債権額
貸付けの条件の変更等のお申込みを受けた貸付債権の数および額	2	44	18	316
うち、実行に係る貸付債権の数および額	1	32	13	261
うち、謝絶に係る貸付債権の数および額	0	0	0	0
うち、審査中の貸付債権の数および額	1	11	5	54
うち、取下げに係る貸付債権の数および額	0	0	0	0

注:上記定義は、「中小企業者に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する内閣府令」に基づいております。

お客様満足度調査

平成21年6月実施

より親しみやすく、頼りになる“ふじしん”となるために、“ふじしん”に対する印象や満足度などをお聞かせいただくためのアンケートを当金庫会員の皆様を対象に実施いたしました。

【アンケート内容】

Q1. 店内の雰囲気はいかがですか？

Q2. ロビー・店内の清掃・整頓は行き届いておりますか？

Q3. 日頃対応する職員の親切さ、丁寧さはいかがですか？

Q4. 今日の「ふじしん」に満足いただいておりますか？

Q5. これから先、「ふじしん」と取引を深めたいと思いませんか？

Q6. 同封の業務報告書はわかりやすいと思いませんか？

Q7. 金融機関と取引するのに最も重視していることを教えてください。

Q8. 「ふじしん」からアドバイスを受けてみたいことを教えてください。

①利便性、②健全性、③規模、④サービス、⑤その他

①資産運用、②税金関係(相続税)、③経営相談、④その他

■ ご回答くださったお客様の構成

職業別		
会社員	89	14.4%
会社役員	106	17.2%
自営業	145	23.5%
主婦	133	21.6%
その他	131	21.3%
(空白)	12	2.0%
計	616	

年齢別		
20歳代	6	1.0%
30歳代	21	3.4%
40歳代	50	8.1%
50歳代	110	17.9%
60歳代	228	37.0%
70歳以上	194	31.5%
(空白)	7	1.1%
計	616	

性別		
男性	328	53.2%
女性	283	45.9%
(空白)	5	0.9%
計	616	

■ 集計結果

店舗内の雰囲気はいかがですか？		
満足	237	38.5%
↑	171	27.8%
↓	170	27.6%
↓	24	3.9%
不満	10	1.6%
空白	4	0.6%
計	616	

ロビー・店内の清掃・整頓は行き届いておりますか？		
満足	297	48.2%
↑	165	26.8%
↓	120	19.5%
↓	25	4.1%
不満	2	0.3%
空白	7	1.1%
計	616	

日頃対応する職員の親切さ、丁寧さはいかがですか？		
満足	299	48.5%
↑	154	25.0%
↓	102	16.6%
↓	37	6.0%
不満	16	2.6%
空白	8	1.3%
計	616	

今日の「ふじしん」に満足いただいておりますか？		
満足	273	44.3%
↑	153	24.9%
↓	125	20.3%
↓	37	6.0%
不満	21	3.4%
空白	7	1.1%
計	616	

これから先、「ふじしん」と取引を深めたいと思いませんか？		
はい	298	48.4%
↑	137	22.3%
↓	130	21.1%
↓	26	4.2%
いいえ	21	3.4%
空白	4	0.6%
計	616	

同封の業務報告書はわかりやすいと思いませんか？		
はい	171	27.8%
↑	155	25.1%
↓	211	34.2%
↓	38	6.2%
いいえ	19	3.1%
空白	22	3.6%
計	616	

金融機関と取引するのに最も重視していることを教えてください。		
利便性	370	60.1%
健全性	214	34.7%
規模	16	2.6%
サービス	235	38.1%
その他	24	3.9%
延べ回答数	859	

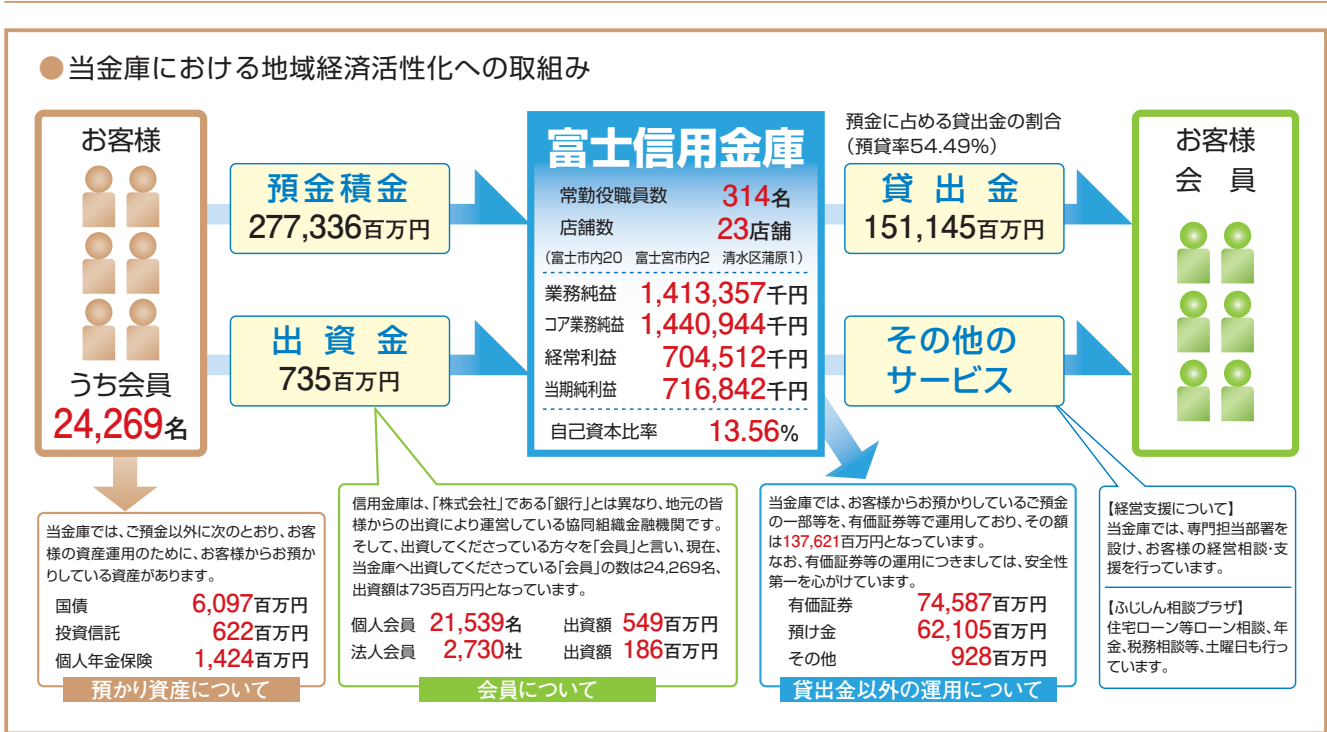
「ふじしん」からアドバイスを受けてみたいことを教えてください。		
資産運用	115	18.7%
税金関係(相続税)	70	11.4%
経営相談	71	11.5%
その他	48	7.8%
延べ回答数	304	

アンケートは法人・個人の会員の方21,702先に郵送したものであり、616先から回答して頂きました。回答率は2.83%です。
[%]表示の項目は、アンケート回答数616枚に対する割合です。

地域貢献活動

地域経済活性化への取組みについて

富士信用金庫と地域社会 —地域経済社会に貢献します—



地域貢献活動 富士信用金庫と地域社会 —地域経済社会に貢献します—

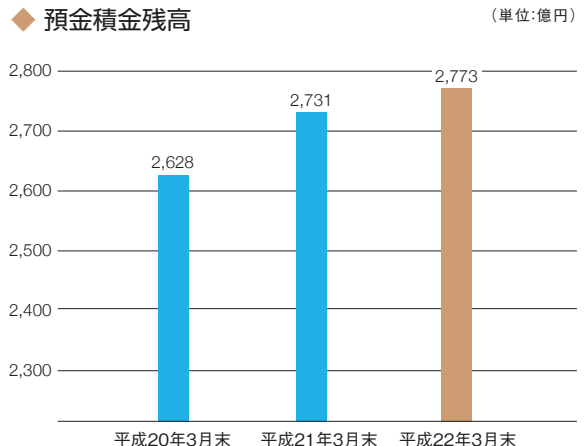
ふじしんの地域経済活性化への取組みについて

当金庫は、富士市・富士宮市・沼津市(旧戸田村を除く)・静岡市(旧庵原郡蒲原町及び由比町のみ)を事業区域とし、地元の中小企業の皆様や個人の皆様が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要としているお客様にご融資し、事業や生活の繁栄のお手伝いをしております。また、地域社会の一員として「地域社会の再生・活性化」に貢献するため、地域の行事や文化、環境、教育といった面にも積極的に参加しております。

預金積金等に関する事項(地域からの資金調達の状況)

当金庫では、地域のお客様の着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、新商品の開発やサービスの一層の充実に向けて努力しております。また、事務所にいながら総合振込、給与・賞与振込、口座振替取引をインターネットから持ち込みできる法人向け及び個人向けインターネットバンキングサービスを提供しております。



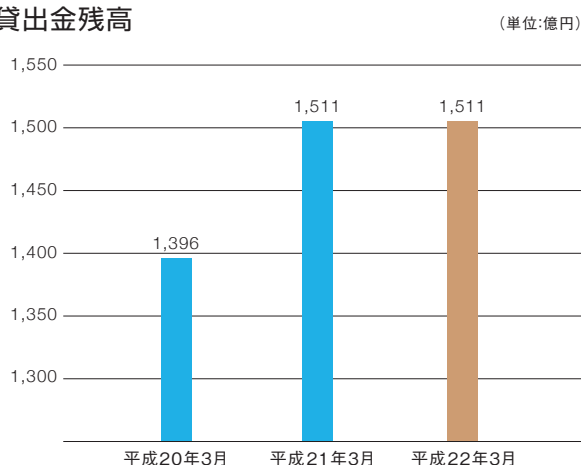
地域貢献活動

地域経済活性化への取組みについて

貸出金(運用)に関する事項(地域への資金供給の状況)

- お客様からお預入いただいた預金積金につきましては、お客様の様々な資金ニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客様や地域社会に還元しており、富士市・富士宮市・沼津市(旧戸田村を除く)・静岡市(旧庵原郡蒲原町及び由比町のみ)に所在するお客様に対し、設備資金に671億円、運転資金に840億円をご融資しております。そのうち、消費者ローンに415億円、うち住宅ローンに343億円をご融資しております。
- 貸出金業種別内訳は、製造業18.5%、建設業10.7%、運輸・郵便業5.4%、卸売・小売業6.0%、個人27.5%の構成割合であります。
- 融資先を、一先当たり貸出金残高で分類しますと、一先当たり5,000万円未満の貸出先の数が全貸出先数の95.4%、1,000万円未満でも75.3%を占めており、当金庫の融資が一取引先に偏ることなく、小口多数のお客様によって構成されていることがお分かりいただけると思います。
- 当金庫が事業を営んでいる富士市・富士宮市では制度融資を行っており、当金庫の取扱い状況は下表のとおりです。
- 地元中小企業の資金ニーズに迅速に応える商品として商工会議所・岳南法人会・鷹岡商工会会員向け「事業者サポートローン」を提供しております。

●貸出金残高



●預金積金に占める貸出金の割合(預貸率)

平成20年3月末	平成21年3月末	平成22年3月末
53.13%	55.31%	54.49%

●融資金額段階別先数

金額段階	融資先数	
	平成22年3月	割合
100万円未満	5,766先	51.6%
100万円以上1,000万円未満	2,651先	23.7%
1,000万円以上5,000万円未満	2,253先	20.2%
5,000万円以上1億円未満	267先	2.4%
1億円以上5億円未満	220先	2.0%
5億円以上	20先	0.2%
合計	11,177先	

●当金庫の取扱い状況

(単位:百万円)

項目	件数	取扱金額
市小口協調融資	370件	887百万円
創業資金	69件	239百万円
経営改善資金	152件	1,118百万円

貸出以外の運用に関する事項

当金庫では、お客様からお預かりしているご預金の一部などを有価証券などで運用しており、その総額は137,621百万円となっております。

なお、有価証券などの運用につきましては、安全性第一を心がけ、リスク管理も十分に行っております。

◆余資運用残高(総額)

137,621百万円

◆うち預け金 **62,105**百万円

◆うち有価証券 **74,587**百万円

※余資とは預け金・コールローン・金銭の信託・有価証券のことをいいます。

取引先への支援など(地域との繋がり)

当金庫では、企業支援のため、過度な保証や担保に依存しない融資商品などの推進にも注力しており、地域金融の円滑化を図っております。地元のお客様からお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要としているお客様に融資し、事業や生活の繁栄のお手伝いをしております。また、地域社会の一員として「地域社会の再生・活性化」に貢献するため、地域の行事や文化、環境、教育といった面にも積極的に参加しております。

経営者の皆様に対しては、異業種交流・親睦を図る場として、経済文化講

演会や経営研究会などを行う「ふじしん経済研究会」の開催や、ビジネスマッチング事業としてビジネス交流会のご案内などを行っております。

個人のお客様に対しては、「ふじしん相談プラザ」による住宅資金や年金の相談(平日および土曜営業)、顧問税理士による税務相談(毎週木曜日)を行っております。また、年金相談に関しては、当金庫年金アドバイザーがお客様宅にお伺いするなど、きめ細やかなサービス提供をしております。

【経営改善支援業務について】

当金庫では、地域支援策の一つとして経営支援専門部署による中小企業の経営サポートを行っております。

現在、本部の融資部経営支援課に4名の専門担当者を配置し、各営業店

の担当者とともに定期的にお客様企業を訪問しており、お客様とともに経営の洗い直しをして、実効性のある改善アドバイスなどを行っております。

以下に、その活動内容をご紹介します。

◆課題解決に向けた改善サポートと当金庫のつながり力で経営支援に取組んだ事例

運送業を営むA社は売上高が堅調に推移しておりましたが、同業他社との競争や燃料費等のコスト増加等の外部環境の変化により収益は低調に推移し、資金繰りも不安定でした。

そこで、直近の試算表をベースとした決算シミュレーションを行い、改善計画試案を作成し、A社が現在取組んでいる売上高の増強と同時に固定費等の削減努力が必要であることを客観的にアドバイスしました。

当金庫の経営改善に対する考え方に理解を頂き、A社の業績悪化の原因、実態把握として強みと弱み等を診断し課題解決に向けた取組みを明確にして経営改善5カ年計画を策定しました。

計画策定後はローンレビューを行い、業況の把握に努めると共に新規受注に伴う資金調達や資金繰りに関する経営アドバイスを行い、収益性は改善し、資金繰りも安定しておりさらなる改善に取組んでおります。

◆新たな事業活動に取組む事業先に経営革新をサポートした事例

各種産業用機械を製造しているB社は高い技術力と寸法精度で顧客の要求に応え様々な産業用機械を製作してきましたが、昨今の景気低迷の煽りを受け受注は減少傾向にありました。

B社はリサイクル事業への展開と独自技術による同業他社との差別化に向け自社ブランドのリサイクル用産業用機械の改良と地元商工会が普及する地産地消食品製造機の開発にチャレンジしていました。

そこで、既存事業の経営改善支援とチャレンジする2つの新事業活動を数値化した目標に具体化し、経営計画を作成する支援を行い経営革新の承認を取得しました。承認後に同制度を利用した資金調達や助成金申請を行いました。経営革新計画が承認されたことによりイメージアップが図れ、新規受注などの問い合わせが増えており、同業他社との差別化を図る取組みのサポートができました。

●経営改善支援への取組実績 (平成21年4月～平成22年3月)

(単位:先数)

(単位:%)

	期初債務者数 A	うち経営改善支援 取組み先数 α	αのうち期末に債務者区分が ランクアップした先数 β			αのうち再生計画を 策定した先数 δ	経営改善 支援取組み率 α/A	ランク アップ率 β/α	再生計画 策定率 δ/α
			αのうち期末に債務者区分が ランクアップした先数 β	αのうち期末に債務者区分が 変化しなかった先数 γ	αのうち再生計画を 策定した先数 δ				
正常先①	2,759	7	5	2	7	0.3%	100.0%	100.0%	
要注意先									
うちその他要注意先②	290	32	0	32	29	11.0%	0.0%	90.6%	
うち要管理先③	7	0	0	0	0	0.0%	—	—	
破綻懸念先④	61	10	0	9	10	16.4%	0.0%	100.0%	
実質破綻先⑤	17	0	0	0	0	0.0%	—	—	
破綻先⑥	12	0	0	0	0	0.0%	—	—	
小計(②～⑥の計)	387	42	0	41	39	10.9%	0.0%	92.9%	
合計	3,146	49	0	46	46	1.6%	0.0%	93.9%	

(注)・期初債務者数及び債務者区分は平成21年4月当初時点のものです。

・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。

・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。

なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めていません。

・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めています。

・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。

・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。

・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。

・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。

・「再生計画を策定した先数δ」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」

●創業・新事業支援融資実績及び個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組実績

(単位:件、百万円)

	平成21年度取扱実績		平成22年3月末残高	
	件数	金額	件数	金額
創業・新事業支援融資実績	34	159	90	2,421
個人保証・不動産担保に 過度に依存しない融資の 取組実績	動産・債権譲渡担保融資	0	3	173
	ご町内ローン	15	91	113
	無担保ローン	0	23	149
	ご町内クイックローン	2	(極度) 4	(極度) 389

トピックス

地域の皆様とともに

講演会

【ふじしんから】

ふじしんでは、毎年6月15日の「信用金庫の日」の頃に「ふじしん講演会」を開催しております。入場は無料ですが、会場の都合から整理券が必要となります。特に開催のご案内などはいたしておりませんので、希望される方は6月になりましたら、お早めに最寄りの店舗へお申し付けください。

第31回ふじしん講演会

平成21年6月15日(月) 講師:由美 かおる 氏

『心とからだの健康～西野流呼吸法～』と題し、健康を維持する上での呼吸の重要性を話されました。西野流呼吸法は、体をゆったりと動かしながら、足芯呼吸という独自の呼吸をすることで細胞を活性化させ、健康づくりにつなげることが出来るとした上で、基本動作として、口から長くゆっくりと息を吐いて上体を倒した後、鼻からゆっくりと息を吸って上体を上げていく動きを紹介。聴講者も由美さんの実演に合わせて実践しました。由美さんは「体が変われば生き方も変わる。自分は運がないと思っている人もいるが、チャンスは誰にでもあり、見過ごしていることが多い。呼吸法を通して五感を研ぎ澄まし、六感を目覚めさせることで充実した人生を送りましょう」と、いっぱいに詰めかけた聴衆を魅了しました。



ふじしん経済研究会講演会

平成21年4月16日(木) 講師:小和田 哲男 氏 (元静岡大学教授・文学博士)

『戦国武将に学ぶ組織活性化』と題し講演、会員の経営者を主体に110人の聴講者が熱心に耳を傾けました。当時の戦国武将は、領国の経営者であり、かつ政治家であったといえることから、企業組織経営者に通じるとの視点から五つの題目が重要組織活性化に必要であると提言しました。1.失敗の経験を生かす。2.適材適所の人事配置。3.部下のやる気を引き出す。4.補佐役の重要性とその置き方。5.忠告が活かされる組織。の内容で武将たちのエピソードを交えながら経営に関する講演をしていただきました。



平成21年10月27日(火) 講師:西山 英男 氏 (株)タナベ経営

「自社の販売力を強化せよ」を題材として戦略立案の基本を示し、「戦略とは勝てる場の発見と勝てる条件作り」として、すきまマーケットを例題とした講演をしていただきました。

ふじしん友の会

会員の皆様の楽しい思い出づくりのため、旅行などの企画をさせていただきます。

【ふじしんから】

「ふじしん友の会」では、毎年楽しい旅行を企画しています。案内を希望されるお客様は、最寄りのふじしんのお店で、「ふじしん友の会」入会希望とお申し付け下さい。入会金などの負担はございませんが、ふじしんとお取引があることが条件となります。

春の日帰り旅行【なばなの里と長島温泉】

なばなの里でチューリップまつりを楽しみ、長島温泉では青山和子ショーを見てゆっくり温泉に入りました。



平成21年4月22日(水) 128名参加

平成21年4月23日(木) 125名参加

秋の一泊旅行【紅葉の湖南三山国宝寺院巡りと湯の花温泉の旅】

湖南三山国宝寺院であります善水寺、長寿寺、常楽寺を巡り、信楽焼窯元に寄って、湯の花温泉でゆったりと温泉にはいり、二日目は大徳寺、大仙院、金閣寺を巡った思い出づくりの旅に協力いたしました。

平成21年11月16日(月)～11月17日(火) 50名参加

平成21年11月17日(火)～11月18日(水) 66名参加

【八重山諸島の旅】

沖縄本島・石垣島・西表島・竹富島と巡り、美しくすみきった海、青いさんご礁を満喫して頂いた思い出の旅を企画しました。

平成21年7月14日(火)～7月16日(木) 24名参加

地域活動への参加

ボランティア活動 献血運動

平成21年6月15日(月)及び平成21年11月16日(月)

ふじしんでは昭和57年から6月15日の「信用金庫の日」にちなんで、毎年6月に献血運動を行ってきており、平成21年で28年目となりました。

平成21年度からは6月と11月の年2回行うことに決め、本店駐車場にて静岡県沼津赤十字血液センター協力のもと実施し、多数のお客様のご協力及び当金庫役職員70名が献血しました。

しんきん交通安全キャンペーン 「380万人ピカッと作戦2009」

平成21年7月15日(水)

富士市内のショッピングセンター2か所において、夜間の交通事故防止を願いつつ、反射タスキ・反射リストバンドを配布しました。



富士山一斉清掃

平成21年8月23日(日)

他の参加団体と共に「平成21年度富士山一斉清掃」に参加いたしました。第30回を迎えた富士山一斉清掃は、富士山麓の5市町(富士市、富士宮市、裾野市、御殿場市、小山町)と国や県の行政機関、周辺の事業所や団体で構成する「富士山をいつまでも美しくする会」が主催しており、当金庫も理事長をはじめ役員とその家族、総勢60名ほどの有志が参加いたしました。当日は天気にも恵まれ、富士山登山口五合目を皮切りに登山道を歩き、富士山の雄大さに触れながら環境保護活動に貢献することが出来ました。



平成21年度富士まつり

平成21年7月26日(日)

市民総おどりに多数の役職員が参加いたしました。各支店も各地元地区のお祭り・行事などに参加しています。



スポーツ大会

平成21年度「ふじしんカップ」富士市サッカースポーツ少年団大会

平成21年8月29日(土)開幕

小学2年生から6年生までの富士市内のチームが参加しました。ふじしんでは、青少年の健全な育成を願って少年サッカー大会を主催しています。

第30回富士田子の浦マラソン大会

平成22年3月21日(日)

富士市マリンスポーツ発着の日本陸連公認マラソンコースに多数のランナーが参加しました。ふじしんは、「富士田子の浦マラソン大会」を特別協賛し応援しております。

ふじしんゲートボール大会

ふじしんでは、毎年2月頃に「ふじしんゲートボール大会」を主催し、毎回多数のチームに参加していただいております。21年度はあいにく雨天が続き、やむなく中止となってしまいました。

しんきんビジネスマッチング

第5回「ビジネスフェア“2009”」

平成21年11月5日(木)

“ポートメッセなごや”において、東海地区信用金庫協会が主催し、取引先企業のビジネスチャンスをバックアップするビジネスマッチングフェアが開催され、当金庫も参画しました。

当フェアには、一般企業、大学、官公庁、その他の団体が多数参加し、当金庫のお取引先からも6企業参加いたしました。

ビジネス交流フェア

平成22年2月5日(金)

富士商工会議所において、産学官連携事業・異業種交流事業の推進としてビジネスフェアが開催され、当金庫も参加しました。



その他

業種別研究会

当金庫の店長たちがお取引先企業を訪問し、経営者からその業界の様々なノウハウを学ぶ業種別研究会。

21年度は包装容器製造業・廃水処理機械製造業の研究会を実施しましたが、これからも業界に精通した職員の育成に力を入れて、取引先の皆様からの様々な相談に的確に対応できる態勢づくりを目指します。



職場体験学習

平成21年度は、吉原商業高校、富士見高校、吉原第一中学校、吉原第二中学校、大淵中学校の5校から23名の職場体験学習の受け入れをしました。

研修用の端末機を使用して預金口座を作成したり、本店営業室を見学して金融機関の現場の雰囲気に触れていただきました。

総代会について

総代会等に関する情報開示

富士信用金庫総代会等に関する情報開示

総代会制度について

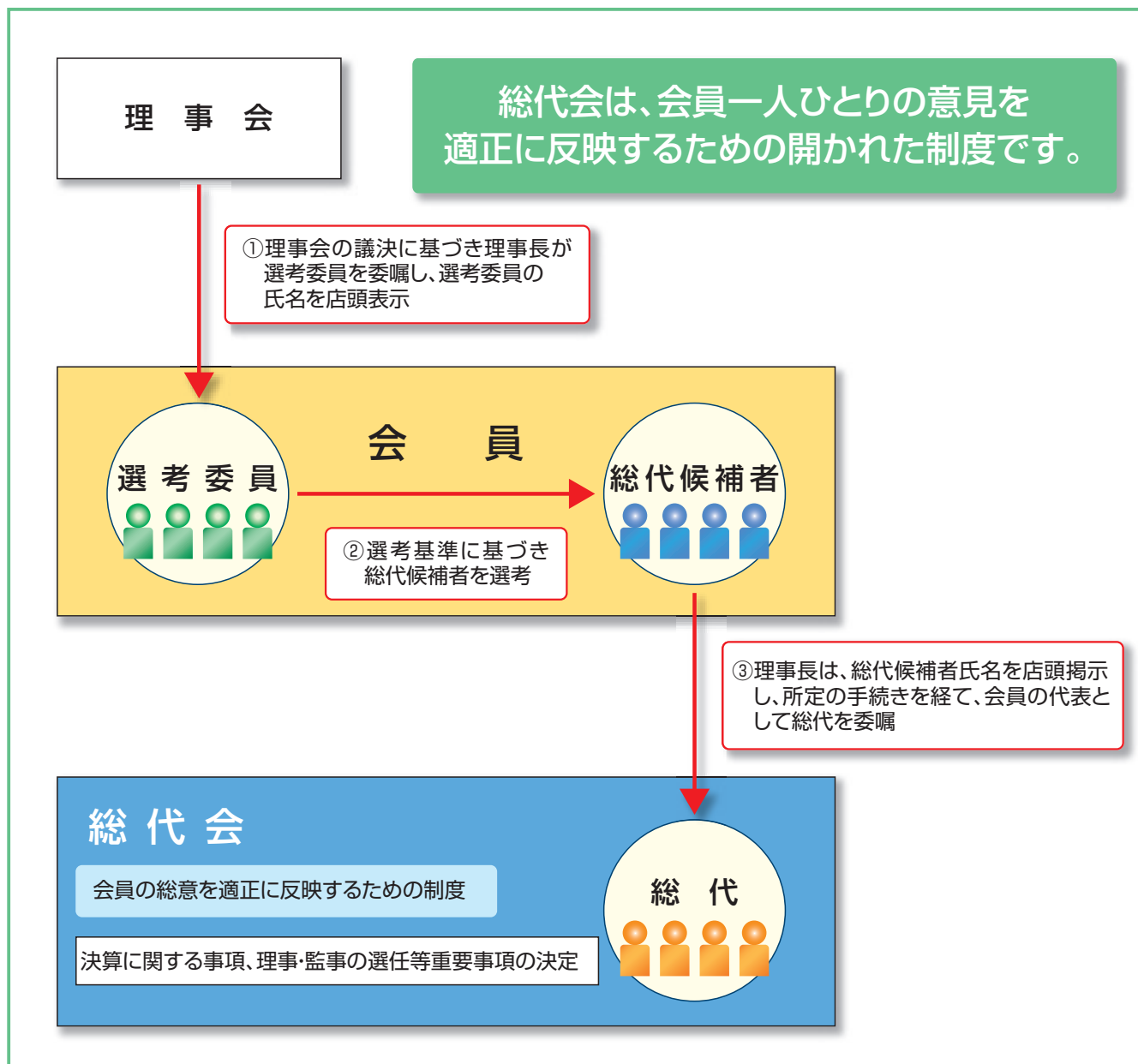
当金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし当金庫では、会員数がたいへん多いため総会の開催は事実上困難となっております。そこで当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、様々な経営改善に取り組んでおります。

総代会について

富士信用金庫総代会等に関する情報開示



総代とその選任方法

(1) 総代の任期・定数

総代の任期は3年です。総代の定数は120人以上150人以内で、会員数に応じて選任区域ごとに定められております。なお、平成22年3月末現在の総代数は147人で、会員数は24,269人です。

(2) 総代の選任方法

総代は会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映させる重要な役割を担っております。そこで総代の選考は、総代候補者選考基準(注)に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

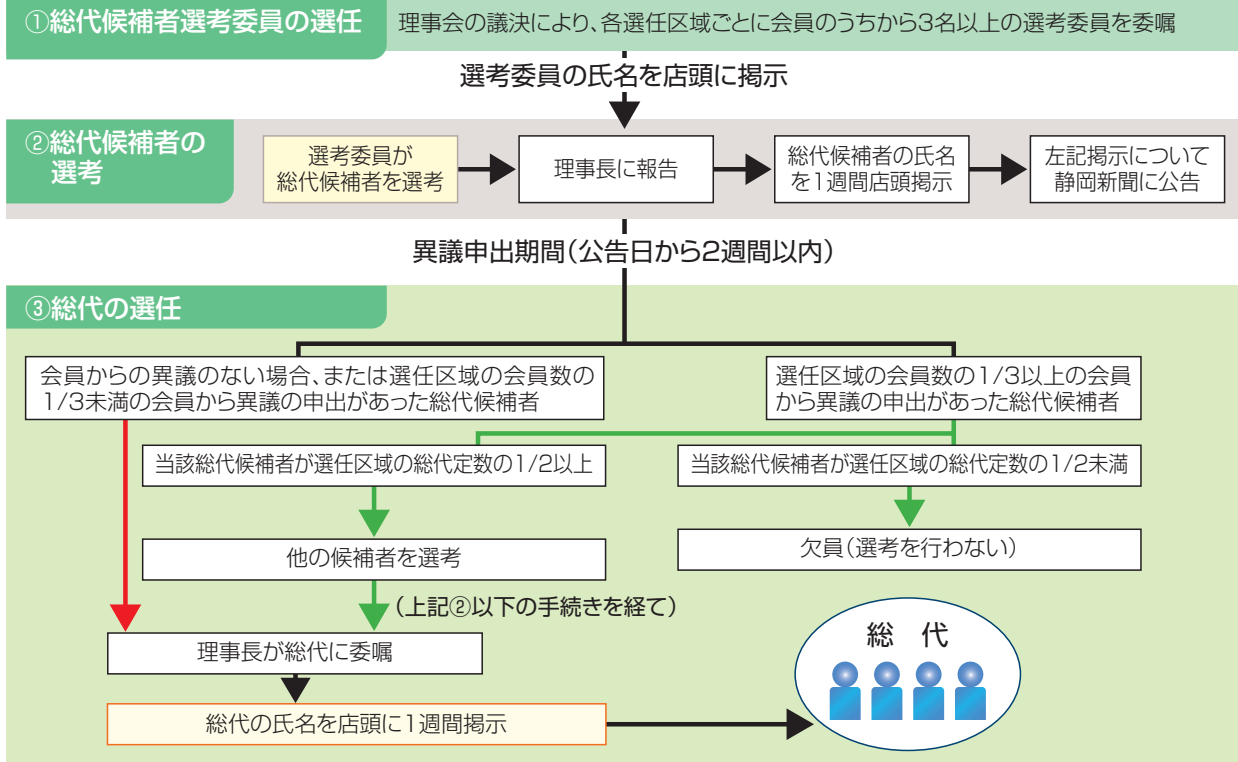
- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ その総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

(注) 総代候補者選考基準

- ① 資格要件
 - ・ 当金庫会員であること
- ② 適格要件
 - ・ 金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する方
 - ・ 良識を持って、正しい判断ができる人であること
 - ・ 地域における信望が厚く、総代として相応しい人であること
 - ・ 地域での居住年数が長く、人縁関係が深い方
 - ・ 行動力があり、積極的な方
 - ・ 人格、見識に秀で、当金庫の発展に寄与できる方

● 総代が選任されるまでの手続きについて

地区を10区の選任区域に分け、各選任区域ごとに総代の定数を定める



総代会について
富士信用金庫総代会等に関する情報開示

第57期通常総代会の決議事項

第57期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり承認されました。

- ① 報告事項
 - 第57期(平成21年4月1日～平成22年3月31日まで)貸借対照表、損益計算書報告の件
 - 第57期(平成21年度)業務報告書の件
 - 役員賞与支給の件
- ② 決議事項
 - 第1号議案 第57期(平成21年度)剰余金処分案承認の件
 - 第2号議案 信用金庫定款の一部変更の件
 - 第3号議案 理事および監事退任に伴う選任の件
 - 第4号議案 退任理事および退任監事に対する退職慰労金贈呈の件



業務の内容

確かな信頼と充実のサービス

預金関係業務

種類	内容	お預け入れ期間	お預け入れ金額	
当座預金	商取引に安全で便利な小切手・手形をご利用いただくための預金です。	出し入れ自由	1円以上	
総合口座	普通預金、定期預金、定期積金、自動融資機能がセットされており、受取る、支払う、貯める、借りるが1冊の通帳でご利用いただけます。	出し入れ自由	1円以上	
普通預金	日常の出し入れをはじめ給与・年金などの自動受取り、公共料金の自動支払いなどにご利用いただけます。	出し入れ自由	1円以上	
決済性預金(無利息型普通預金)	決済用預金の3条件(無利息・要求払い・決済サービス)を満たす預金であり、預金保険制度により全額保護されます。	出し入れ自由	1円以上	
貯蓄預金	貯める、使うの2つの機能を両立させた普通預金よりも金利が有利な預金です。	出し入れ自由	1円以上	
通知預金	まとまった資金の短期運用に最適です。	7日以上	10,000円以上	
納税準備預金	計画的な納税資金にご利用いただけます。利息は非課税です。	ご入金とは自由 引き出しは納税時	1円以上	
定期預金	期日指定定期預金	1年の据置期間経過後は満期日を自由に指定できる1年複利の預金です。	3年 (据置期間1年)	1,000円以上 300万円以内
	スーパー定期預金	まとまった資金が有利に運用していただける安心確実な預金です。	1か月以上 5年以内	1,000円以上
	変動金利定期預金	お預け入れ期間中に適用金利が市場金利に合わせて変動する金利変動型の定期預金です。	1・2・3年	1,000円以上
	大口定期預金	退職時の一時金や各種預貯金をまとめて運用するときに最適です。	1か月以上 5年以内	1,000万円以上
	年金優遇定期預金	当金庫にて年金の自動受取りを指定している方にお得な預金です。	1年以上 5年以内	300万円以内
	退職金優遇定期預金	満55歳以上の定年退職者対象の金利優遇定期預金です。	3か月以上 5年以内	300万円以上 3,000万円以内
定期積金	スーパー定期積金	毎月一定金額の積立により満期日にまとまった金額を受取る預金です。ボーナス併用型は、6か月ごとにボーナス預金として積立することもできます。	6か月以上 60か月まで	1,000円以上
	オーダーメイド積金	お客様がプランを考え着実に蓄えていくことを目的とした積立であり、ネーミングは自由に設定できます。	6か月以上 60か月まで	1,000円以上
	ほほえみプラン	当金庫にて年金の自動受取りを指定している方にお得な預金です。	12か月以上 60か月まで	20,000円以上
財形貯蓄預金	一般財形	結婚資金、教育資金などの計画的資金として積み立てる預金で、一部引き出しも可能です。	3年以上	1,000円以上
	財形住宅	住宅取得資金として積み立てる預金です。	5年以上	1,000円以上
	財形年金	老後生活資金として積み立てる預金です。	5年以上	1,000円以上

外国為替業務

種類	内容	お預け入れ期間	お預け入れ金額	
外貨預金	外貨普通預金	米ドル建ての外貨普通預金です。	出し入れ自由	1米ドル以上
	外貨定期預金	米ドル建ての外貨定期預金です。	1・3・6・12か月	2,000米ドル以上
外貨両替	本店では米ドル現金を、また、全店で香港上海銀行と提携した「外貨宅配サービス」の取扱いをしています。(外貨宅配サービスでは32通貨の取扱いをしています。)			
貿易取引	輸出手形の買取・取立、輸入信用状の発行、輸入手形の決済などの取扱いをしています。			
外国送金	海外留学などのご家族への学費、滞在費用の送金、海外からの送金のお受取りを安全確実に迅速にお手伝いします。			

保険窓口販売業務

種類	内容	
生命保険	定額個人年金	将来受け取る年金額および死亡給付金が、加入時に確定する個人年金保険です。
	変額個人年金	運用実績に基づいて、将来受け取る年金額や解約払戻金が増減する個人年金保険です。
損害保険	住宅火災保険	建物の損害だけでなく災害時に発生する様々な費用を補償する各種の費用保険や家財への補償も地震災害特約として契約いただけます。(しんさんグッドスマイル)
	海外旅行傷害保険	海外旅行中の怪我や病気の補償を行うとともに、生活習慣の違う海外での予期せぬ賠償責任や携行品の損害、航空機の遅延といったアクシデントやトラブルに備える保険です。(しんさんグッドパスポート)

証券業務

種類	内容
投資信託の窓口販売	多くの投資家から集めた資金を資産運用の専門家である投資信託会社が運用し得られた収益を分配する商品です。
国債の窓口販売	利付国債(2・5・10年:5万円以上)、個人向け国債(固定5年・変動10年:1万円単位)の販売を行っています。

サービス業務

種類	内容	ご相談受け賜り時間	
相談プラザ	各種ローンの相談	住宅ローン、マイカーローン、学資ローンなどのご相談を承ります。	月曜日～金曜日 9:00～17:30
	年金相談	年金に関するご相談を承ります。	
	税務相談	顧問税理士が相続税・贈与税など、税に関するご相談を承ります。	毎週木曜日:9:00～17:30

業務の内容

預金関係業務・外国為替業務
証券業務・サービス業務
保険窓口販売業務

貸出業務

種類		内容	期間	限度額	
個人向け	住宅ローン	我が家応援隊	当初3年・5年・10年いずれかの固定金利期間を選択し、その後再度固定金利型または変動金利型を選択できる商品です。	最長35年	5,000万円以内
		住宅ローン	住宅の新築、増改築、土地購入資金および借換などにご利用いただけます。	最長35年	8,000万円以内
		住宅借換ローン	住宅ローンの借換にご利用ください。	最長35年	8,000万円以内
		住宅改善ローン	住宅の増改築およびリフォーム資金にご利用いただけます。	30年以内	3,000万円以内
	消費者ローン	カードローン	お使いみちは自由にご利用いただけます。(但し、事業資金は除きます。)	3年以内	50万円以内
		暮らしのローン	お使いみちは自由にご利用いただけます。(但し、事業資金は除きます。)	8年以内	500万円以内
		パーソナルローン	お使いみちは自由にご利用いただけます。(但し、事業資金は除きます。)	5年以内	100万円以内
		カーライフプラン	自動車の購入、修理、車検など関連資金にご利用下さい。	8年以内	500万円以内
		ライフサイクルローン	介護費用、冠婚葬祭費用、家電購入費用など、暮らしを快適にするための資金にご利用下さい。	5年以内	300万円以内
		急速快答	お使いみちは自由、借換えにもご利用できます。回答は60分。(但し、事業資金は除きます。)	5年以内	200万円以内
	進学・学資ローン	入学金、授業料、生活費などの学資資金にご利用いただけます。	5年以内	500万円以内	
事業者向け	一般貸付	商業手形の割引、手形貸付、証書貸付、当座貸越など用途にあわせてご利用ください。			
	事業者カードローン	事業資金として、専用カードを利用してお借入ができます。	2年以内	2,000万円以内	
	ふじしんアパートローン	賃貸住宅建設、賃貸住宅(中古)購入資金など。	30年以内	2億円以内	
	TKCサポートローン	TKC会員に経理指導を受けている事業者の方にご利用いただけます。	7年以内	2,000万円以内	
	事業者サポートローン	商工会議所・商工会・岳南法人会会員先への事業資金。	7年以内	5,000万円以内	
	企業再生支援ローン	中小企業・個人事業者先への事業資金支援資金。	7年以内	500万円以内	
	地震災害防止対策資金	地震災害を防止するために必要な設備・運転資金。	7年以内	5,000万円以内	
	創業・新事業支援ローン	創業しようとしている個人、新たな事業に挑戦する法人・個人事業主への支援資金。	運転:7年以内 設備:25年以内	特に定めなし	
	代理貸付	信金中央金庫・日本政策金融公庫などの融資を取扱っています。			

業務の内容
貸出業務・その他のサービス業務

その他のサービス業務

種類	内容
給与振込	給与・ボーナスが自動的に直接お客様ご指定の預金口座に振り込まれるサービスです。
口座振替サービス	電気・ガス・水道・電話・NHK受信料などの公共料金、税金、授業料などをお客様の口座から自動的に引き落としするサービスです。
年金自動受取	国民年金・厚生年金・共済年金等各種年金の支給日にお客様の口座に自動的に振り込まれます。
夜間金庫	営業時間外にも売上金等の現金などをお預けいただけます。
貸金庫	有価証券・貴金属・重要書類などのお客様の大切な財産を安全、確実にお預かりいたします。
デビットカードサービス	J-Debit加盟店でお買い物やご飲食の際に、当金庫のキャッシュカードでお支払いいただけるサービスです。
Pay-easy(ペイジー)収納サービス	税金や公共料金などの各種料金を金融機関の窓口やコンビニエンスストアなどに行かなくても、パソコンや携帯電話からお支払いできるサービスです。
Pay-easy(ペイジー)口座振替契約サービス	口座振替の手続きを印鑑なしにキャッシュカードのみでお取扱できるサービス(当庫契約先)です。
ダイレクトバンキング	ふじしんダイレクトバンキングは、1つの契約でインターネットバンキングとモバイルバンキングがご利用いただける便利なサービスです。
インターネットバンキング	お手持ちのパソコンからインターネット経由で残高照会、入出金明細照会、振込・振替などを行うサービスです。
モバイルバンキング	対応携帯電話で、お取引口座の残高や入出金明細を照会したり、振込・振替を行うサービスです。
WEB-FB	お手持ちのパソコンからインターネット経由で一括伝送(総合振込・給与振込)や残高照会、入出金明細照会等を行う、法人・個人事業者のお客様向けサービスです。
キャッシュサービス	キャッシュカード1枚で当金庫の本支店をはじめ全国の提携金融機関、ゆうちょ銀行、セブン銀行でお引き出しができます。
宝くじのお取扱い	宝くじの販売および当選金の払戻しを行っています。(本店・富士岡支店・厚原支店の3店舗)

業務の内容

確かな信頼と充実のサービス

(内国) 為替手数料

					手数料	
振込手数料	窓口受付	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	315円	
			3万円以上	1件	420円	
		他金融機関 宛 (電信、文書)	3万円未満	1件	630円	
			3万円以上	1件	840円	
	ATM振込	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	105円	
			3万円以上	1件	315円	
		他金融機関 宛	3万円未満	1件	420円	
			3万円以上	1件	630円	
	FB(ファームバンキング) HB(ホームバンキング) モバイルバンキング インターネットバンキング による振込	当金庫本支店 宛	1万円未満	1件	105円	
			1万円以上	1件	210円	
		他金融機関 宛	1万円未満	1件	315円	
			1万円以上3万円未満	1件	420円	
為替自動振込	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	210円		
		3万円以上	1件	420円		
	他金融機関 宛	3万円未満	1件	525円		
		3万円以上	1件	735円		
送金手数料				1件	840円	
代金取立手数料	静岡手形交換所 内	小切手及び当金庫内手形			無 料	
		手形			1通	210円
	静岡手形交換所 以外	普通扱い			1通	630円
		至急扱い			1通	840円
		個別取立			1通	840円
				1通	1,050円	
組戻料等	送金・振込組戻、不渡手形返却、取立手形組戻、取立手形店頭提示			1件	1,050円	
給与振込手数料 〔元請企業〕	給与振込の契約に基づき、 3営業日前までに明細をいただいた場合		当金庫本支店 宛		無 料	
			当金庫以外の金融機関 宛		1件	210円
	3営業日前までに明細が いただけなかった場合		当金庫本支店間		無 料	
			当金庫以外の金融機関 宛		1件	420円

お引き出し

	利用時間帯	当金庫カード	他信用金庫カード	静岡銀行カード	ゆうちょ銀行カード	その他金融機関カード
平 日	8:00 ~ 8:45	無 料	105円	105円	210円	210円
	8:45 ~ 18:00		無 料	無 料	105円	105円
	18:00 ~ 21:00		105円	105円	105円	210円
土曜日 (祝日と重なる場合を除く)	8:00 ~ 9:00	無 料	105円	—	—	—
	9:00 ~ 14:00		無 料	無 料	105円	105円
	14:00 ~ 17:00	105円	105円	105円	210円	210円
	17:00 ~ 21:00		—	—	—	—
日曜日・祝日	8:00 ~ 9:00	105円	—	—	—	—
	9:00 ~ 17:00		105円	210円	210円	
	17:00 ~ 21:00		—	—	—	

ご入金

	利用時間帯	当金庫カード	他信用金庫カード	静岡銀行カード	ゆうちょ銀行カード	その他金融機関カード
平 日	8:00 ~ 8:45	無 料	105円	—	—	—
	8:45 ~ 18:00		無 料		105円	
	18:00 ~ 19:00		105円		210円	
	19:00 ~ 21:00				—	
土曜日 (祝日と重なる場合を除く)	8:00 ~ 9:00	無 料	105円	—	—	—
	9:00 ~ 14:00		無 料			
	14:00 ~ 21:00		105円			
日曜日・祝日	8:00 ~ 21:00	無 料	105円	—	—	—

「—」の時間帯はご利用いただけません。

土曜日と祝日が重なった場合は、祝日の対応となります。

その他の手数料

		手数料		
発行手数料	カードローン・カード		無 料	
	進学カードローン・カード		無 料	
	事業者カードローン・カード		無 料	
	大型カードローン・カード		無 料	
再発行手数料 (紛失によるもの)	通帳、証書	1枚	1,050円	
	キャッシュカード	1枚	525円	
	カードローン・カード	1枚	1,050円	
	進学カードローン・カード	1枚	1,050円	
	事業者カードローン・カード	1枚	1,050円	
	大型カードローン・カード	1枚	1,050円	
再発行手数料 (暗証番号忘れによるもの)	キャッシュカード等全てのカード	1枚	525円	
証明書発行 手数料	残高証明書	通常依頼先	1通 525円	
		継続依頼先	1通 315円	
		住宅取得資金に係る 借入金の年末残高等	1通 525円	
	その他の各種証明書	1通	1,050円	
普通預金入金帳発行手数料	1冊	525円		
公共工事金銭保証人保証書発行手数料	1通	3,150円		
自己宛小切手発行手数料(お客様の依頼によるもの)	1通	525円		
当座預金 関係手数料	当座預金開設手数料	1件	10,500円	
	署名判登録料	新規	5,250円	
		変更	5,250円	
	マル専当座開設手数料	1件	3,150円	
	マル専手形	1枚	525円	
	約束手形帳 (50枚綴り)	署名なし	1冊	840円
		署名あり	1冊	945円
	為替手形帳(25枚綴り)	1冊	420円	
	為替手形帳(50枚綴り)	1冊	840円	
小切手帳 (50枚綴り)	署名なし	1冊	630円	
	署名あり	1冊	735円	
夜間金庫使用料	月額	4,200円		
貸金庫使用料	第1種(75×267×548)	年額	6,300円	
	第2種(115×267×548)	年額	8,820円	
	第3種(175×267×548)	年額	12,600円	
	第4種(235×267×548)	年額	18,900円	
保護預かり手数料	国債		無 料	
株式等払込手数料	取扱金額×1,000分の2.5+消費税(但し、最低手数料金額は1万円+消費税)			
貯蓄預金手数料	スウィング1回につき		105円	

		手数料	
FB(ファームバンク)	基本料金	月額	1,050円
HB(ホームバンク)	基本料金	月額	525円
インターネット バンク	個人向け 基本料金	月額	無 料
	法人向け 基本料金	月額	1,050円
モバイルバンク	基本料金	月額	無 料
アンサーサービス	通知	月額	1,050円
	照会	月額	525円
両替手数料 (1回の両替につき) (入出金を伴う場合 を含む) (事業資金ではない硬 貨の入金及び硬貨か ら高額通貨への両替 は無料といたします。)	両替希望金種の合計枚数が500枚以下の場合 ・持込硬貨の合計枚数が500枚以下の場合		無 料
	両替希望金種の合計枚数が501枚以上1000枚以下の場合 ・持込硬貨の合計枚数が501枚以上1000枚以下の場合		315円
	両替希望金種の合計枚数が1001枚以上2000枚以下の場合 ・持込硬貨の合計枚数が1001枚以上2000枚以下の場合		525円
	両替希望金種の合計枚数が2001枚以上3000枚以下の場合 ・持込硬貨の合計枚数が2001枚以上3000枚以下の場合		735円
以下同様に、1000枚毎に210円加算			
住宅ローン期限前繰上げ返済、貸出条件変更手数料 (住宅ローン残金の一部または全部をまとめ返済する場合、返済条件を変更する場合)			5,250円
消費者ローン貸出条件変更手数料			3,150円
事業性ローン貸出条件変更手数料			21,000円
不動産担保 取扱手数料	新規設定	極度額(設定額)5千万円以下	31,500円
		極度額(設定額)5千万円超	52,500円
	極度増額・追加担保設定	金額にかかわらず	21,000円
	住宅ローンの場合		21,000円